

「発達障がい者等雇用企業応援研修」

# 特別支援学校理解・啓発セミナー

の実施

## 「企業見学会」

日時 平成29年10月24日(火) 13:00～

会場 貞光食糧工業株式会社 (つるぎ町貞光字小山北168-2)

平成29年10月24日(火)の取材から

### 目的

徳島県立総合教育センター・徳島労働局・徳島県商工労働観光部労働雇用戦略課の三者連携による「特別支援学校理解・啓発セミナーを実施することで、障がいのある生徒の「はたらく」ことに対する理解を深めていくことを目的とする。

### 参加者

19団体より23名、池田支援学校・美馬分校より4名が参加しました。



### 開会行事 (13:30~13:50)



司会進行  
徳島県立総合教育センター  
特別支援・相談課  
橋本 敦子 課長



商工労働観光部  
労働雇用戦略課  
梶本 一夫 課長

本日は、障がい者雇用を牽引されている貞光食糧工業さんに、これまでの取組を紹介いただき共に考える機会にしたいと思います。



貞光食糧工業(株)  
代表取締役社長  
辻 貴博 氏

少子高齢化で労働人口が減っている昨今、障がい者も含めた全ての人が仕事をして、社会の一員となれることを願っています。

### 見学準備



衛生キャップとマスクの着用 ①



服とズボンの着衣 ②



検査表の提出 ③



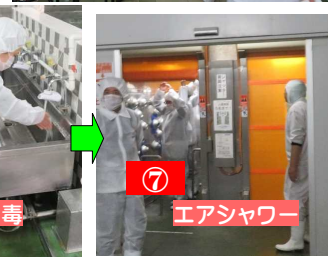
④ 長靴への履き替え



⑤ フラッシング



⑥ 手指の消毒



⑦ エアシャワー



**職場見学 (13:50~14:20)**  
 案内・説明：貞光食糧工業株式会社担当者・2グループに分かれて見学



作業工程についての説明を受けます。



食肉工程の中で、ここでは、①むね肉  
 ②手羽先③手羽元④ささみの4種類  
 に分ける作業をしています。



適宜休憩をはさみながら作業が  
 続けられます。



**企業概要説明・経験談発表 (14:30~15:30) 進行：徳島県立総合教育センター**



貞光食糧工業(株)  
 管理本部 総務部長  
 南 幸男 氏



貞光食糧工業(株)  
 製造本部係長  
 山田 耕市 氏



**南部長・山田係長からの会社概要及び障がい者雇用の現状説明**  
**経営理念「食を通して幸福な社会の実現に貢献する」**

障がい者雇用率…法定2.0%に対し、本社3.19%(H29)  
 雇用している障がい者…現在11名 勤続0年~32年まで  
 年齢は20代から70代まで幅広い  
 製造本部で4名雇用している

**採用までのプロセス紹介(例)**

- ☆ハローワークから紹介
- ☆工場見学時  
 ・カウンセラーとジョブコーチ  
 が同行・作業現場見学
- ☆トライアル雇用時  
 ※3ヵ月間の就業任用の試行  
 期間 の状況を判断する
- ☆同僚の障がい者への紹介  
 ・昼食活動を共にする
- ☆終業後人事総務担当者と面談  
 ・作業環境、人間関係

**ある雇用者についての紹介**

- ◎いつもニコニコ明るい
- ◎仕事に真面目に取り組む
- ◎欠勤もなく信頼できる
- ◎仕事に対し責任感が強い
- ◎チャレンジ精神旺盛
- ◎向上心が強い
- ◎現場での評価が高い 等

**参加者からの質疑応答(Q & A)**

- Q. 能力・個性を判断し、正社員になるまでの経緯は?  
 A. トライアル3ヵ月で支援機関と本人を交えて十分に面談を行  
 い見極める(研修担当に就業状況の報告を受ける)
- Q. 日々の健康状況のチェックは?  
 A. 衛生管理は厳しくチェック表を確認する。(作業中止判断)  
 本人とのコミュニケーションづくりの中で判断する  
 (日頃からの気配りが必要)
- Q. 実習生(外国の方々)とのコミュニケーションは?  
 A. 言葉では難しいので、実習生の中で一人は日本語での  
 応答ができる人材を付けてもらっている
- Q. 一般社員への障がい者理解への研修は?  
 A. まず管理職に障がいの特性を理解してもらって研修を行って  
 いる。その後、本人に了解をもらい、情報を職員  
 全体に説明し伝えている  
 ※障がいの特性を理解してもらい、うまく付き合ってもらう

